

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

別添資料11

公表:令和7年3月20日

事業所名 MyStepジュニア 堀江教室

保護者等数(児童数) 55 回収数 42 割合 76 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	41	0	1	0		プライバシーに配慮しつつ、教室内をご覧いただける機会を検討します。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	37	2	0	3	担当が頻繁に変わることが気になる。	担当制でない良さを活かせるよう、特性に応じた合理的配慮を行ってまいります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	22	5	0	15		必要に応じて補助を行うことや設備改善に努めます。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	40	1	0	1	登校状況を丁寧に聞き取ってくれ、様子や必要に応じて通所回数を調整してくれる。	今後も丁寧な作成に努めます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	33	2	0	7		モニタリングの時間等を活用し、支援の目的・内容・方法について、適切な情報伝達に努めます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	5	8	24		必要に応じて検討します。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	41	1	0	0		丁寧な説明を心掛けます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	41	1	0	0		お迎え時の支援内容を伝える時間を活用し、情報の共有に努めます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	34	6	0	2		必要に応じて行うほか、モニタリングの機会等を利用して対応します。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	2	12	22		会報の発行等を含め、定期的な開催を検討します。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	37	2	1	2		苦情発生の際は、正確な聞き取りを行い、迅速かつ適切な対応を行います。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	41	0	1	0		お迎えの時間に支援内容を伝える時間活用し、必要な情報共有を行います。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	36	1	2	3		必要に応じて、情報発信の拡充を検討します。
14 個人情報に十分注意しているか	36	1	0	5		今後も個人情報管理に細心の注意を払うように努めます。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30	1	2	9		マニュアルおよび避難場所について、定期的にご案内します。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23	4	2	13	避難場所の掲示があったかどうか不明です。	玄関に避難場所等をまとめたクリアファイルを置いています。必要に応じ掲示方法を検討します。

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	33	8	0	1	トレーニング用のプリントにすぐ取り組み、楽しそうに鞆に入れていきます。	通所の目的を共有しつつ、効果のある支援に努めます。
	18	事業所の支援に満足しているか	41	0	1	0		支援に関して、様々な観点を踏まえて総合的にご理解いただけるよう、丁寧な説明に努めます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。